

## サービスの休止について

センターの計算機システムの入れ替えに伴い、目録所在情報サービス及び情報検索サービスを以下の期間休止いたしますので、よろしくお願いたします。

休止期間

昭和63年12月25日(日)～ 昭和64年1月8日(日)

## オンライン目録システムの機能拡張について

今年度、オンライン目録システムの機能拡張項目として、次の点を計画しています。

1. 検索キーの抽出方法の変更
2. 典拠リンク作業時のPASSコマンドの追加
3. からも見よ参照リンク作業の変更
4. 図書所蔵修正画面の変更
5. SWITCHコマンドの機能変更
6. 検索時における「?」の扱い
7. ファイルの自動検索順序の変更 (以上第1期分)
8. COPYコマンドの追加
9. LOOKUPBIBLIOGRAPHYの仕様変更
10. GLANCEコマンドの機能
11. コマンド行における検索式の保存
12. その他の番号(OTHN)の検索キー化
13. 機関内特権IDの設定
14. 初期画面メニュー(ニュース)の追加 (以上第2期分)

第1期分については、昭和63年12月19日(月)運用開始を予定しており、現在センターにおいてテストを行っております。その7項目の概要は次のとおりです。

### 1. 検索キーの抽出方法の変更

現在オンライン目録システムでは、新規に総合目録データベースに登録された書誌及び典拠のレコード(トランザクションファイル内のレコード)について、検索キーの抽出は次のようになっています。

- 登録時(REGISTER,CHOOSE,SAVEコマンドの投入時)にISBN等のコード類及びAKEYを抽出する
  - DAEMON(検索キー自動生成システム)によって起動された検索キー抽出プログラムによってキーワードを抽出する[現在は2分間隔の設定で起動しているが、ピーク時(10:00~11:30、13:30~14:30)は10分以上の間隔となっている。]
  - 業務終了後の時差更新システムによって抽出すべき検索キーをすべて抽出する
- この3段階を経て定められた検索キーがすべて抽出されるようになっています。そのため、これまで講習会等において、センターは各参加機関の担当者に登録時の検索にあ

たつては考えられる様々な検索パターンを試みて検索もれのないようにしていただきました  
 いとお願いしてきました。しかし、日常の登録作業の中でこれはかなりの負担となること、  
 また検索もれ等の不都合が生じていることから、センターでは上記の検索キー抽出に  
 替わる方法をハード、ソフト両面から検討してきました。その結果、次のようにシステム  
 を変更することにしました。

- 登録時に、コード類、AKEYを抽出するのは従来どおり。それ以外に、書誌レコードでは、TRフィールドからTITLEキーとAUTHキー、ALフィールドからAUTHキー、UTLフィールドからTITLEキーを、著者名典拠レコードではHDNGフィールドからAUTHキーを、統一書名典拠レコードでは、HDNGフィールドからTITLEキーをそれぞれ抽出する。(図-1)
- それ以外の定められた検索キー(例えば、書誌の場合の出版地、出版者、VT、CW、中位の書誌等、典拠の場合の時間、場所等)は、時差更新システムによって抽出する。

(図-1)

```
和図書書誌流用入力      (教育用) JP                1/      1
>:REGISTER
<BN02682290>
GMD:  SMD:  YEAR:1987      CNTRY:ja  TTL:  jpn  TXTL:jpn  ORGL:   REPRO:
VOL:   ISBN:4831490415  PRICE:1000円  NBN:JP87030802
TR:メタモル企業が激流を乗り切る : 変身企業の発想と戦略 / 佐伯誠一著 //
      メタモル キギョウ ガ ゲキリュウ オ ノリキル : ヘンシン キギョウ ノ
      ハッソウ ト センリヤク
ED:
PUB:東京 : ベストブック , 1987. 4
PHYS:216p ; 19cm
VT:
CW:
NOTE:参考文献:p216
PTBL:ビッグバードのベストビジネス // ビッグバード ノ ベスト ビジネス
      <BN02682304>//a
AL:佐伯, 誠一(1953-) // サエキ, セイイチ <DA0266565X>
UTL:
CLS:NDC8:335. 21
CLS:NDLC:DH13
SH:NDLSH:企業//L
SH:NDLSH:経営//L
```

改訂前

```
ID      = BN02682290
PTID    = BN02682304
NBNO    = JP87030802
CTR     = ja
ISBNA   = 4831490415
AKEY    = メモ企
AKEY    = メタモキガゲ
```

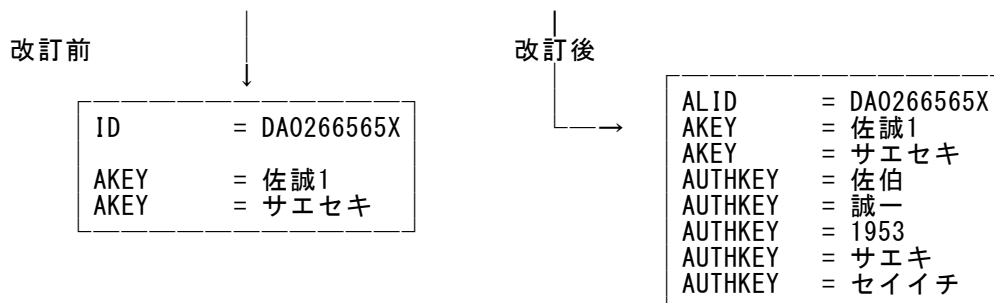
改訂後

```
ID      = BN02682290
PTID    = BN02682304
NBNO    = JP87030802
CTR     = ja
ISBNA   = 4831490415
AKEY    = AUTHKEY
AKEY    = メタモキガゲ
TITLEKEY = メタモル企業が激流ヲ
TITLEKEY = 変身企業ノ発想ト
TITLEKEY = メタモル
TITLEKEY = キギョウ
TITLEKEY = ガ
TITLEKEY = ゲキリュウ
TITLEKEY = オ
TITLEKEY = ノリキル
TITLEKEY = ヘンシン
TITLEKEY = ノ
TITLEKEY = ハッソウ
TITLEKEY = ト
TITLEKEY = センリヤク
AUTHKEY = 佐伯誠一著
AUTHKEY = 佐伯
AUTHKEY = 誠一
AUTHKEY = 1953
AUTHKEY = サエキ
AUTHKEY = セイイチ
```

```

和図書書誌流用入力      (教育用) JP                      1/      4
>: CHOOSE
<BN02682304>
GMD:  SMD:  YEAR:          CNTY:ja  TTLL:jpn  TXTL:jpn  ORGL:   REPRO:
VOL:          ISBN:          PRICE:
TR: ビッグバードのベストビジネス // ビッグバードノ ベスト ビジネス
ED:
PUB: 東京 : ベストブック
PHYS:
VT:
CW:
NOTE:
PTBL:
AL:
UTL:
CLS:
SH:

```



- DAEMONによって起動されるプログラムは、トランザクションファイル内で重複している同一IDレコード(すなわち、当日内の複数回の修正レコード)を最新レコードのみ残して削除するという機能のみに限定する。(従来はこの機能の他に検索キー抽出も行っていたのでDAEMONの負担軽減につながる)

この変更により、直前に登録したレコードも、タイトル、著者名で検索できるようになります。

## 2. 典拠リンク作業時のPASSコマンドの追加

現在、LINKTOコマンドを発行(送信)して典拠リンク作業を開始すると、その作業中に、情報不足等の理由で典拠レコードを確定できないような状態になった場合には、その典拠リンク作業をその時点で放棄しない限り次の操作に進めないようになっていました。そのため、リンクフィールドの最初あるいは中間にそのようなデータが存在すると、それ以降のリンクが可能なデータについてもすべて未リンクの状態になってしまいました。この状態は、リンクのオプション化の意図を活かしていないという不都合がありましたので、今回次のように変更します。

典拠リンク作業中に上記のようなリンク不可能なデータに遭遇した場合には、そこでPASSというコマンドを発行します。すると、システムは、そのリンク作業を抜かして次の作業(次のリンク作業もしくは書誌画面への復帰)を行います。具体的には図-2のようになります。

(図-2)

```

和図書書誌修正      (教育用) NC                      72/      89
>: LINKTO AUTHOR
<BN02246277>
GMD:  SMD:  YEAR:1980      CNTY:ja  TTLL:jpn  TXTL:jpn  ORGL:

```

VOL: ISBN: PRICE:5000円 XISBN:4819437265 NBN:  
JP81021214  
TR:日本奴隷史事典 : 庶民日本史料 / 阿部弘蔵[著] ; 八切止夫校註 // ニホン  
ドレイシ ジテン : ショミン ニホン シリョウ  
PUB:東京 : 日本シエル出版 , 1980.10  
PHYS:463p ; 22cm  
NOTE:校閲:野上ふさ子  
NOTE:複製  
AL:阿部, 弘蔵 // アベ, コウゾウ <>  
AL:八切, 止夫 // ヤギリ, トメオ <>  
CLS:NDC8:210.1  
CLS:NDLC:GB79  
CLS:NDLC:EC169  
SH:NDLSH:奴隷 -- 歴史//L

↓

著者名典拠検索・簡略表示 (教育用) TAP3026E 指定された検索条件での検索結果は0件です。 >: AUTH =阿部, 弘蔵 // アベ, コウゾウ AKEY : PLACE= DATE= WORDS= ID : SAID: FILE :	0
---	---

↓ 他の検索キーで再検索する

著者名典拠検索・簡略表示 (教育用) TAP3026E 指定された検索条件での検索結果は0件です。 >: PASS AUTH =アベ, コウゾウ AKEY : PLACE= DATE= WORDS= ID : SAID: FILE :JP	0
--	---

↓ 典拠データが作成不可能な場合、  
PASSコマンドを発行する

著者名典拠詳細表示 (教育用) NC >: <DA0061955X> HDNG:八切, 止夫 // ヤギリ, トメオ TYPE:p NOTE:奥付による。	1/	1
--	----	---

↓ 次の典拠リンク作業に移る

著者名典拠詳細表示 (教育用) NC >: CHOOSE <DA0061955X> HDNG:八切, 止夫 // ヤギリ, トメオ TYPE:p NOTE:奥付による。	1/	1
---	----	---

↓

和図書書誌修正 (教育用) NC >: LI A <BN02246277> GMD: SMD: YEAR:1980 CENTRY:ja TLL: jpn TXTL: jpn ORGL: VOL: ISBN: PRICE:5000円 XISBN:4819437265 NBN: JP81021214 TR:日本奴隷史事典 : 庶民日本史料 / 阿部弘蔵[著] ; 八切止夫校註 // ニホン ドレイシ ジテン : ショミン ニホン シリョウ PUB:東京 : 日本シエル出版 , 1980.10 PHYS:463p ; 22cm NOTE:校閲:野上ふさ子 NOTE:複製	72/	89
--	-----	----

```
AL:阿部, 弘蔵 // アベ, コウゾウ<>
AL:八切, 止夫 // ヤギリ, トメオ <DA0061955X>
CLS:NDC8:210.1
CLS:NDLC:GB79
CLS:NDLC:EC169
SH:NDLSH:奴隷 -- 歴史//L
```

PASSした方はALIDは空白となっている

前図のように、LINKTOコマンドで著者名典拠画面になりますが、表示されたデータで典拠の確認ができなかった場合、さらに検索を行った上で、典拠作成用ツール(「国立国会図書館著者名典拠録」「研究者・研究課題総覧」等)を利用して典拠データを作成します。それでも確認できない場合、「PASS」コマンドを入力すれば、この典拠についてのリンクは行わず、次の作業に移行します。

これによって、不確かな典拠データに対するリンク強制がなくなり、データの精度が向上するとともに、これまで放棄されていたリンク作業を行うことが可能になり、典拠コントロールの実効が上がるかと期待しています。

### 3. 「からも見よ参照」リンク作業の変更

「からも見よ参照」リンク作成作業は、他の登録時と異なり、一連の作業内ではできない場合があること、また、システムの示す画面がどの段階の画面なのか理解しにくいこと等、その複雑さ故に、敬遠される傾向にあったことは否めません。そのためセンターでもニュースレターで様々な緩和策を通知して、作業上の負担を軽減するようにしてきました。しかし、典拠レコードを調査しますと、本来別個に標目を作成して、「からも見よ参照」しなければならないものに対しても、1つの標目のもとの「から見よ参照」ですませてしまっているレコードも存在しており、正確さに欠けるデータとなっています。

そこで今回、作業自体の複雑さを少しでも緩和することを目的として、次のような変更を行います。

この変更では、SAFというコマンドを新たに追加します。

具体的な作業の流れは図-3のようになります。書誌画面から典拠リンク作業を行っている最中に、LINKTOSEEALSOコマンドを発行して(画面-a)「からも見よ参照」リンク作業に入り、求める典拠レコードの詳細表示画面(画面-b)でSAFコマンドを発行すると、画面-aの典拠IDとHDNGを画面-bのSAFフィールドに書き込みます。この後、CHOOSEコマンドを発行すると今度は逆に、画面-bの典拠IDとHDNGを画面-aのSAFフィールドに書き込みます。

これにより、典拠リンク作業中に「からも見よ参照」作業ができるようになる上、相互のIDを控えるという入力上の手間を省力化することが可能となります。

なお、LINKTOSEEALSOコマンドを発行すると、その発行元の画面のHDNGを記憶しますので、コマンド発行は必ず、発行元のHDNGを確定してから行ってください。

(図-3) 書誌画面での LINKTO AUTHOR から

```
著者名典拠修正 (教育用) NC 1/ 1
>: LINKTO SEEALSO
<DA00793138>
HDNG:中島, 梓(1953-) // ナカジマ, アズサ
TYPE:p
DATE:1953
```

NOTE:評論家, 小説家

画面-a

↓ LINKTO SEEALSO コマンドを発行

```
著者名典拠検索・簡略表示 (教育用)
TAP3224E 検索キーを入力して下さい。
>:
AUTH =クリモト カオル
AKEY :                PLACE=                DATE=
WORDS=
ID :                SAID:
FILE :
```

↓ 検索キーを入力

```
著者名典拠修正 (教育用) NC                1/    2
>: SAF
<DA00518213>
HDNG:栗本, 薫 // クリモト, カオル
TYPE:p
```

↓ NC にヒットしたので、修正画面にし、SAF コマンドを発行する

```
著者名典拠修正 (教育用) NC                1/    2
>: SAF
<DA00518213>
HDNG:栗本, 薫 // クリモト, カオル
TYPE:p
SAF:中島, 梓(1953-) // ナカジマ, アズサ <DA00793138>
```

画面-b

↓ SAF に画面-aのデータが埋め込まれる

```
著者名典拠修正 (教育用) NC                1/    2
>: CHOOSE
<DA00518213>
HDNG:栗本, 薫 // クリモト, カオル
TYPE:p
SAF:中島, 梓(1953-) // ナカジマ, アズサ <DA00793138>
```

↓ CHOOSE コマンドを発行する

```
著者名典拠修正 (教育用) NC                1/    1
>: LINKTO SEEALSO
<DA00793138>
HDNG:中島, 梓(1953-) // ナカジマ, アズサ
TYPE:p
DATE:1953
NOTE:評論家, 小説家
SAF:栗本, 薫(1953-) // クリモト, カオル <DA00518213>
```

↓ SAF に画面-bのデータが埋め込まれる

```
著者名典拠修正 (教育用) NC                1/    1
>: CHOOSE
<DA00793138>
HDNG:中島, 梓(1953-) // ナカジマ, アズサ
TYPE:p
DATE:1953
NOTE:評論家, 小説家
SAF:栗本, 薫(1953-) // クリモト, カオル <DA00518213>
```

なお、SAFコマンドを追加しましたので、これまで省略形SAでよかったSAVEコマンドは、SAVが省略形となります。

#### 4. 図書所蔵修正画面の変更

現在、図書所蔵レコードの修正画面は、既にデータの記入されているフィールドのみが表示されるようになっていました。しかし、実際の作業においては、RGTN、CLN、LDF等、これまでデータを記入していなかったフィールドに対してデータの追加を行うといった内容のものが多いと思われます。

そこで今回、流用入力画面の場合と同様に、入力エリアをすべて表示するようにします。(図-4)

(図-4)  
改訂前

```
和図書所蔵修正 (教育用) <BN00298010> 1/ 1
>:
<BN00298010>バッハ平均律クラヴィーア : 解釈と演奏法 / 市田儀一郎著 ; 第1,
  第2. -- 1983.
<FA012127> 学情セ1
  1.
<CD0003283101>
LOC:
VOL: 第1 CLN: 763. 2          RGTN: 88000123
VOL: 第2
```

改訂後

```
和図書所蔵修正 (教育用) <BN00298010> 1/ 1
>:
<BN00298010>バッハ平均律クラヴィーア : 解釈と演奏法 / 市田儀一郎著 ; 第1,
  第2. -- 1983.
<FA012127> 学情セ1
  1.
<CD0007305705>
LOC:
VOL: 第1 CLN: 763. 2          RGTN: 88000123          CPYR:
LDF:
VOL: 第2 CLN:                RGTN:                    CPYR:
LDF:
LTR:
```

#### 5. SWITCHコマンドの機能変更

SWITCHコマンドは、他のファイルの検索画面への移行を目的としていましたが、この機能に加え、同一ファイル内でも検索画面に移行できるように(図-5)変更します。

これによって、例えば書誌画面でSWITCHBIBLIOGRAPHYを発行すると、データの表示されていない書誌検索画面が表示されます。(それ以前に書き込んだ検索キー及び検索結果をすべて消去してくれます。)

(図-5)

```
和図書書誌検索・簡略表示 (教育用) NC 1- 10/ 229
>: SWITCH BIBLIOGRAPHY
TITLE=ハッケン
AUTH =
AKEY :          ISBN:          NBN:          NDLCN:
PUB =          YEAR:
PLAGE=        CNTRY:        LANG:
SH =
WORDS=
```



```

ID      :          PID:
FILE   :
1.<BN00038177>住居の発見 / 吉阪隆正著. -- 勁草書房, 1984. --
   (吉阪隆正集 ; 1).
2.<BN00058618>科学的発見の現象学 / A. ブラニガン著 ; 村上陽一郎,
   大谷隆祖訳. -- 1984.
3.<BN00118720>にっぽん発見&再発見 : 英国ヤングの『東方見聞録』 /
   アントニー・ニューエル編 ; 有賀忍訳. -- 1984.
4.<BN00134465>存在の発見 / ロロ・メイ著 ; 伊東博, 伊東順子共訳. --1986.
   -- (ロロ・メイ著作集 ; 5).
5.<BN00169630>大発見 : アラビアの石油に賭けた男たち / ウォーレス・
   ステグナー著 ; 工藤宜訳. -- 1976.
6.<BN00177606>絵画の発見 : <かたち>を読み解く19章 / 小松和彦ほか著.
   -- 1986. -- (イメージ・リーディング叢書)
7.<BN00187687>宇宙を解体する : 科学的発見の本質 / リチャード・モリス著
   ; 荒井喬訳. --

```

↓

```

和図書書誌検索・簡略表示
>:
TITLE=
AUTH =
AKEY :          ISBN:          NBN:          NDLCN:
PUB  =          YEAR:
PLACE=          CNTRY:        LANG:
SH   =
WORDS=
ID   :          PID:
FILE :

```

## 6. 検索時における「？」の扱い

現在のシステムでは、検索フィールド内の検索値に「？」が入っている場合には、SCANコマンドと同様に「？」の個数分の任意の文字が入ったデータを検索してまいりました。一方、検索キー抽出においては「？」は区切り記号と見なしてキーに含めないようにしています。このため、典拠リンクフィールドのデータ、特に著者名の生年に「？」が入っている場合に、「？」の入っているデータが典拠ファイルにあるにもかかわらずヒットしないという状態が発生していました。

そこで今回、検索値に「？」が入っている場合は、その直前までで1つの検索値、その直後をまた別の検索値とするように変更します。これによって、AL等からシステムが自動設定する検索値に「？」があっても検索もれとなることはなくなります。

なお、SCANの場合の「？」は従来どおりの機能を持ちます。

## 7. ファイルの自動検索順序の変更

今年度、参照マークとしてアメリカ政府刊行物マーク(GPOマーク)をサービスするため、洋図書について、ファイルの自動検索の設定を次のように変更します。

NC→LC→GPO→UK

ただし、GPOマークのサービスは翌年2月開始予定ですので、それまでは関係ありません。

なお、第2期計画分の概要は次のとおりです。

8. COPYコマンドの追加  
総合目録データを流用入力する際に、CREATEに替えてCOPYを使用する。
  
9. LOOKUPBIBLIOGRAPHYの仕様変更  
図書目録システムでのLOOKUPBIBLIOGRAPHYで、和洋両ファイルを参照できるようにする。
  
10. GLANCEコマンドの機能  
検索キーの一覧機能。
  
11. コマンド行における検索式の保存  
コマンドでの検索で、ノーヒットの場合に検索式をそのまま残すようにする。
  
12. その他の番号(OTHN)の検索キー化  
JLA番号、GPOの標準テクニカルレポート番号等を検索できるようにする。
  
13. 機関内特権IDの設定  
その大学の参加組織間の所蔵データの登録、移動を単一のIDで処理できるような特別の権限を持ったIDを設定する。
  
14. 初期画面メニュー(ニュース)の追加  
業務選択画面に「41.ニュース」を用意し、そのなかで目録関係のニュース、総合目録データ件数の現況、参照ファイルの現況等を逐次通知する。

## 重複処理について

ニュースレター14号でもお知らせしました重複レコードの処理について、現在までの状況を報告します。

11月11日現在で各接続大学図書館から報告された重複レコードは報告書件数にして、197件(重複件数:和図書554件、洋図書212件、著者名典拠75件)となっています。また、これとは別にセンターにおいて重複レコードを見つけるプログラムを使用して発見した重複と思われるレコードの件数が1,154件(内訳:和図書575件、洋図書242件、著者名典拠337件)あります。これらについてセンター側で再度チェックを行い、重複レコードとして統合しなければならないものについて、数回に分けて統合作業を行いました。

統合作業は次の手順で行っています。

### [書誌レコードの重複の場合]

1. 発見された重複データを比較し、削除するもの(以下、削除側)と残すもの(以下生き残り側)とに分別する。(IDの小さいものを残す)
2. 1.で決定した組合せを重複処理用の入力データとしてパンチする。
3. 2.でできた入力データをもとにデータチェックを行う。この段階で、
  - 重複データそれぞれに同一参加組織、同一配置コードの所蔵レコードがないか
  - 重複が子書誌同士の場合、削除側に所蔵レコードがリンクされているか
  - 親書誌IDが異なっていないか
  - 生き残り側に典拠IDがあるかについてチェックする。
4. 3.のチェックにおいて
  - 双子となる所蔵レコードがある場合はエラーとなり、処理対象から除外される。
  - 所蔵レコードがない場合はエラーとなり、処理対象から除外される。
  - 親書誌IDが異なっている場合には、統合後調整を行えるように警告を出す。
  - 生き残り側の典拠がオプションで、削除側がリンクされている場合には、削除側のデータ(標目形とID)を生き残り側のALフィールドに埋め込む。といった処理を行う。

5. チェックを通過したものについて、削除側にリンクしている所蔵レコードを生き残り側に付けかえ(所蔵レコードの中の書誌IDの修正)、削除側の書誌をデータベースより削除する。

[典拠レコードの重複の場合]

1. 書誌の場合と同じ
2. 書誌の場合と同じ
3. 削除側が生き残り側と「からも見よ参照」関係にあるかチェックを行い、ある場合はエラーとして、処理対象から除外される。
4. チェックを通過したものについて、削除側にリンクしている書誌レコードがあればその書誌のリンクフィールドを生き残り側のデータを用いて書き直し(書誌レコードのリンクフィールドの修正)、削除側の典拠レコードをデータベースより削除する。

なお、これらの処理の過程でエラーデータとなったものについては、各接続大学図書館に問い合わせを行っています。特に、双子所蔵(重複レコードそれぞれに同一参加組織、同一配置コードの所蔵があるもの)については、所蔵データの統合及び削除側書誌にリンクされている所蔵レコードの削除をお願いしています。

以上の処理が終了した後、生き残り側のレコード対して、データ修正、リンク付けかえ等の処理をセンター側で行っています。

また、削除予定レコードのデータベースからの削除も、数回に分けて実施しました。

この中には、書誌は削除予定レコードとなっているにもかかわらず、所蔵レコードがリンクされているものが若干数ありました。それらについては、単純な所蔵削除のし忘れかどうか判断できかねましたので、所蔵大学図書館へ問い合わせ、処理をお願いしました。

11月11日現在で重複の統合処理、削除処理が終了した件数は次のとおりです。

	重複の統合処理	削除予定レコードの削除処理
和 図 書	571	2,860
洋 図 書	399	1,678
著者名典拠	0	282
統一書名典拠	0	1

## 目録システムに関する最近の質問書から

### 1. 図書書誌データのISSNについて

ニュースレター12号(p8)において、図書書誌データベース中のISSNについてはSEARCHコマンドによって検索することが可能である、と書かれているが実際には検索できない。

ISSNは検索キーとしては抽出されていますが、現在の仕様では検索対象になっていませんでしたので、SEARCHコマンドでは検索することはできません。これについては、今年度中に検索対象とするようシステムを改訂いたします。

### 2. VOLの繰り返しが30回以上になるレコードの扱いについて

VOLの繰り返しが30回以上になるレコードに対して、各接続館で修正が行われているようだが、他の所蔵がリンクされているにもかかわらず、書誌のみの修正を行い、所蔵館への連絡がされていない例がある。また、分割した場合に、分割したことが書誌の中で明確にわかるような統一した注記の書き方を示してほしい。

このレコードについては、センターでも分割等の修正を行っておりますが、各接続館で修正を行う場合には次の点にご注意ください。

- 他館の所蔵がリンクされている場合には、分割に関して連絡・調整を行うようにしてください。
- 分割するときは、それぞれの書誌のNOTEフィールドに「～巻までは別書誌。(BN12345678)」 「Vol～以降は別書誌。(BA98765432)」 のように記述する。「～巻」は編、号、Vol、No、Bd等がありうる。

## 雑誌目録システム

### 1. 運用状況

本年7月に洋雑誌業務を開始して以来4ヵ月を経過し、和・洋ともに、しだいに利用が増えてきております。現在は、接続館のうち、10館程度が雑誌目録システムで登録作業を行っています。これまでの入力状況は次のとおりです。

昭和63年11月10日現在

		更新状況		データベースの 総件数
		新規	修正	
和雑誌	書誌	2,780	1,403	42,999
	所蔵	6,450	1,629	985,750
洋雑誌	書誌	531	2,144	98,683
	所蔵	1,745	2,815	836,789

なお、7月以降に学術雑誌総合目録欧文編冊子体編集作業で発生した書誌修正(主として区切り記号の修正等、軽微なもの)、約32,000件及び双子処理1,257件に伴う修正作業を11下旬よりセンター側で実施いたします。

### 2. 予約雑誌の入力について

予約雑誌の書誌データの入力については、ニュースレター14号でお知らせしたとおり、雑誌入手以前に販売カタログ等に基いたデータを総合目録データベースに入力可能なようにシステム改訂を行い、8月1日より運用しております。

所蔵データの巻次(HLV)、年次(HLYR)のフィールドに入力できる記号は、アスタリスク(\*)と決定しました。必ず、両方のフィールドに入力してください。

なお、書誌データの方には、和・洋ともNOTEフィールドに「予約雑誌」と必ず注記してください。

当該雑誌を入手した時点で、すみやかに書誌修正をしてください。この修正は必ずしも入力者である必要はありませんが、予約雑誌のレコード作成者は、雑誌入手時点で必ずその書誌を点検するようにしてください。

### 3.

## 所蔵登録件数100万件突破

目録・所在情報データベースの所蔵登録件数が本年9月28日午後2時16分をもって、100万件を突破しました。昭和60年7月の1件目登録(東京工業大学)以来、3年2ヵ月を要しての記録達成でした。なお、この所蔵登録件数は所蔵レコード作成件数をカウントしたもので、巻数の追加による所蔵修正分を含まないため、所蔵冊数とは異なります。所蔵冊数は、この件数より2割近く多いものと推計されます。

最近の所蔵登録件数の伸びは月間7万件ですので、現状のまま推移した場合でも、今後は年間100万件ずつ増加すると見込まれます。

100万件目及びその前後の入力館は以下のとおりです。

カウント	入力時間 (時分秒)	所蔵ID	書誌ID	参加組織 ID	入 力 館
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
999,996	14:15:53	CC0006175809	BA04298360	FA008924	福岡大医学分館
999,997	14:16:01	CD0006679186	BN02501636	FA002407	名古屋大附属図書館
999,998	14:16:16	CD0006679200	BN01422942	FA011849	東京大社会科学研
999,999	14:16:44	CD0006679233	BN01430248	FA003090	奈良女子大附属図
1,000,000	14:16:49	CD000667911X	BN00324788	FA003545	熊本大附属図書館
1,000,000	14:16:49	CC0006175707	BA04298258	FA002611	京都大附属図書館
1,000,002	14:16:52	CD0006679222	BN02199100	FA002972	兵庫教育大附属図
1,000,003	14:16:53	CC0006175864	BA03469526	FA001018	北海道大教養分館
1,000,004	14:16:57	CD0006679244	BN01694975	FA002065	横浜国立大附属図
1,000,005	14:17:18	CC0006175853	BA0137893X	FA002407	名古屋大附属図書館
1,000,006	14:17:19	CD0006678922	BN02562073	FA011769	東京大経済学部
1,000,007	14:17:21	CD0006679255	BN01816700	FA003454	九州大附属図書館
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

## データベース登録状況について

総合目録データベース

昭和63年11月10日現在

データベース名			件数
図書	和	書誌	208,975
		所蔵	543,410
	洋	書誌	375,617
		所蔵	547,634
雑誌	和	書誌	43,117
		所蔵	986,184
	洋	書誌	98,732
		所蔵	836,928
著者名典拠			221,422
統一書名典拠			531
和雑誌変遷マップ			5,254
洋雑誌変遷マップ			12,639

参照ファイル

昭和63年11月10日現在

データベース名	件数	収録内容	
参照LC	図書	2,936,610	1968年1月～最新分
	著者名典拠	1,881,711	1977年～最新分
	統一書名典拠	10,565	1977年～最新分
	雑誌	405,442	1973年～最新分
参照JP	図書	775,415	カレント分   1977年～最新分
			遡及分 1969年～1976年 科学・技術編 経済・産業編 社会・労働・教育編 政治・法律編 歴史・地理編 学術一般・哲学・宗教編 言語・文学編
	著者名典拠	26,288	更新なし
参照UK	図書	1,037,929	1950年～最新分
参照TRC	図書	148,564	1985年4月～最新分